

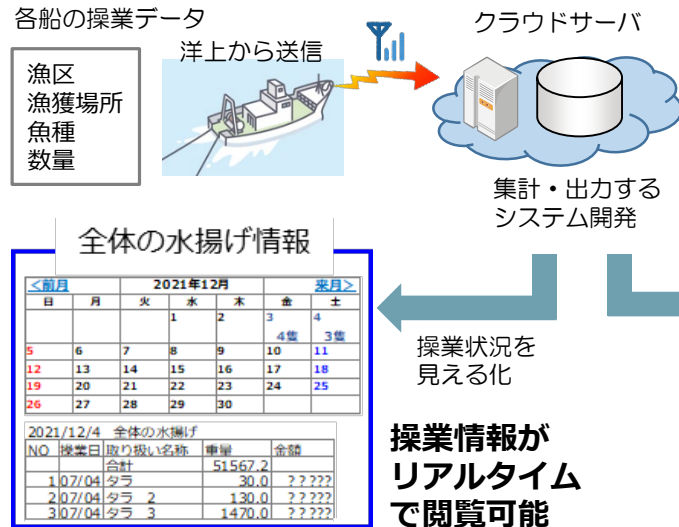
ICTの活用による漁業支援システムの開発

背景

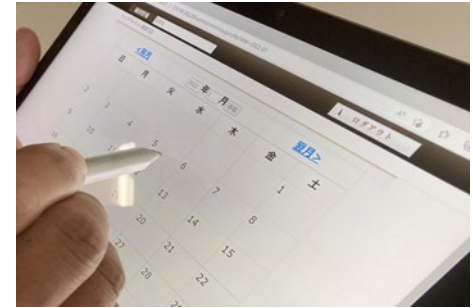
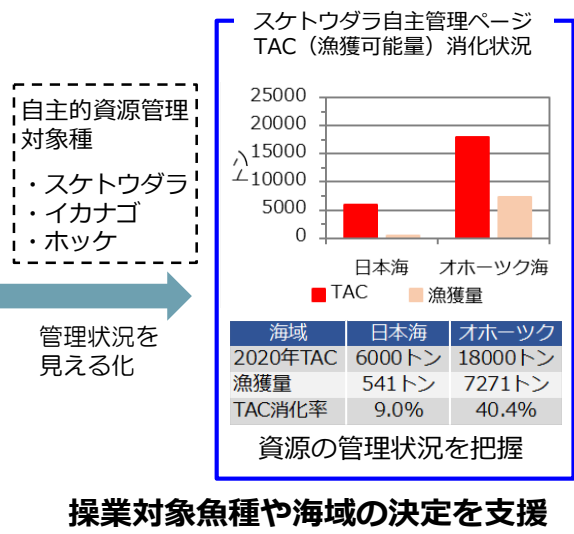
底びき網漁業を持続させるため、操業の効率化と資源の持続的利用に貢献するシステム開発が求められている。

成果

1 操業情報のデジタル化と見える化

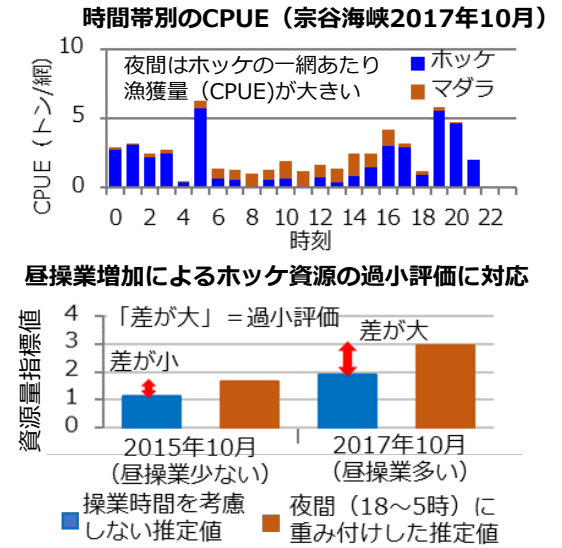


2 自主管理が見える化



洋上でタブレット端末に操業データを入力

3 詳細な操業情報を資源評価に活用



期待される効果

操業の効率化と資源評価の精度向上の両立により、底びき網漁業の持続と資源の持続的利用が図られる。